

くすのき荘+山田荘

令和の“ご近所づきあい”始めませんか？

木賃を愉しんで使うメンバー募集!!

猫も暮らしているよ



かみいけ木賃文化ネットワークとは？

木賃アパートの住人たちは、部屋の中に足りない機能・・・
たとえば台所は食堂、お風呂は銭湯といったように日常生活の中で、
まちを上手に使いこなしてきました。私たちはこのような「足りないものは、まちを使う」生活文化を「木賃（もくちん）文化」と呼んでいます。
「かみいけ木賃文化ネットワーク」は、まちとネットワークして、
楽しみながら活動するプロジェクトです。

メンバー募集への思い。

「仲間がいる」「ほっとする」「わくわくする」
「実験してみる」「一歩踏み出す」・・・
ちょっとした楽しさを感じたり、
何かできると思える場所。
あなたも生活の中に
そんな場を持ってみませんか??

個別相談・見学、お問い合わせください!!

こんなメンバー求ム!

作る場所・仲間・刺激が欲しい
やりたいことを実現できる場が欲しい
まちと繋がりながら暮らしてみたい



詳細はこちらから！

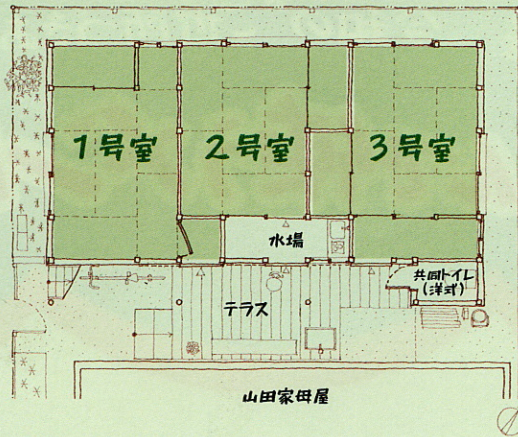


山田荘

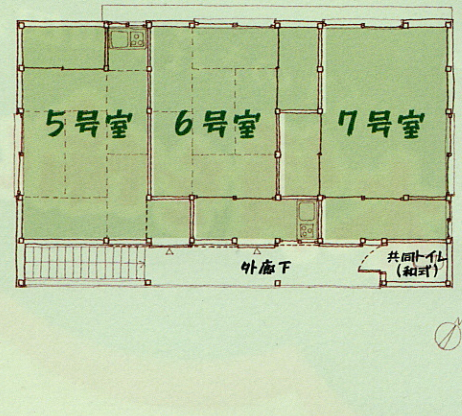
ネットワークが始まる
小さな木賃アパート

豊島区上池袋4丁目の路地奥にある1979年築・昭和の木造賃貸アパート「山田荘」。トイレ共同、風呂なしの6畳間单身者向けのアパートで、これまで学生を中心に、さまざまな人たちが住みこなしてきました。

くすのき荘も使いながら、まちの中での暮らしを楽しみたい方に。じっくりと制作や作業に取り組むのにもぴったりです。



1階

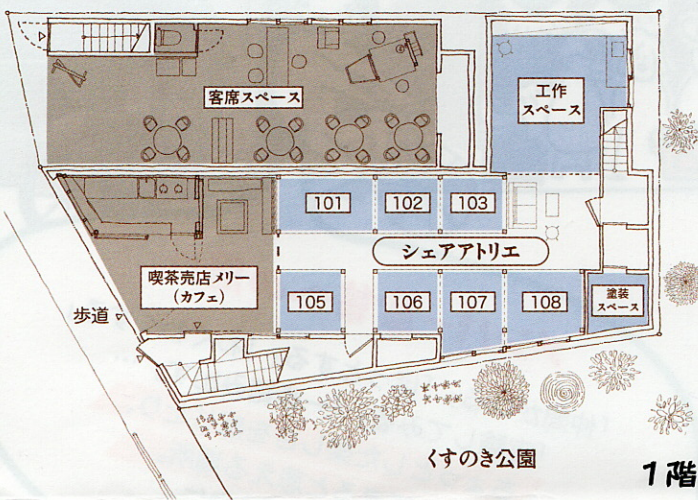


2階

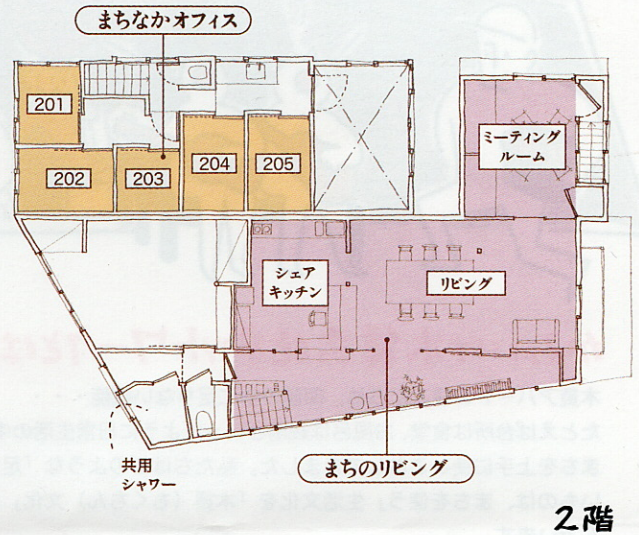
くすのき荘

なつかしき漂う、
ゆったりとしたシェアスペース

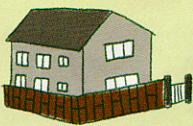
「くすのき荘」は、運送会社の事務所兼住居として使われていました。大人数が働きながら住んでいた記憶が今も残ります。私たちは、この建物の大らかさを活かしながらか多機能に活用しています。1階にはブースに分かれた「シェアアトリエ」と共同のワークスペース、カフェもオープン。2階には「まちのリビング」と呼んでいるシェアするリビングとキッチンがあります。トナリの棟にはカフェの客席スペースと「まちなかオフィス」(シェアオフィス)を作りました。制作する、表現する、仕事する、くつろぐ場としてどうぞ。



1階



2階

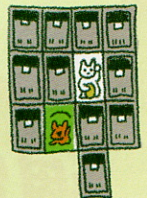


木賃拠点の使い方(メンバータイプ)は次の4つから選んでね。

- ①山田荘プラン (50,000円/月)
- ②シェアアトリエプラン (19,000円~25,000円/月)
- ③まちのリビングプラン (8,500円/月)
- ④まちなかオフィスプラン (34,000円/月~)

※① 要・契約事務手数料1カ月分、住む場合は+くすのき荘水光熱費5,000円/月

※②~④ 要・入会金1万円



○お問合せ
かみいけ木賃文化ネットワーク(山本山田)
MAIL: info@mokuchin-bunka.com
WEB: https://join.mokuchin-bunka.com

○場所
『くすのき荘』(東京都豊島区上池袋4-20-1)
東武東上線「北池袋駅」より徒歩5分
JR埼京線「板橋駅」より徒歩10分

